

ハイアール、冷凍を主役にした冷蔵庫『CÔRU』を、 新色を加えた2色展開で新発売

～大容量166L^{※1}の「ジャイアントフリーザー」や、冷凍保存を快適にする機能を搭載～

ハイアール ジャパン セールズ株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：杜 鏡国）は、“これからは、冷凍基準。”をコンセプトに、大容量で使いやすい「ジャイアントフリーザー」を搭載し、冷凍を主役にした4枚ドア フルフレンチデザインの470L 冷凍冷蔵庫（JR-GX47B）『CÔRU』を、新色を加えた2色展開で2025年5月15日より全国の家電量販店、ホームセンター、GMS、WEB通販などで順次発売いたします。

これからは、
冷凍基準。
Haier

冷凍が求められる時代だから、
冷凍をいっぱい大容量に。
冷凍を使いやすいデザインに。
冷凍をあなたの好きな温度に。
冷凍を主役にした冷蔵庫。
じつは世界No.1^{*}大型家電ブランド
ハイアールからの提案です。

冷凍を主役にした冷蔵庫

CÔRU



※画像はイメージです。



470L 冷凍冷蔵庫 JR-GX47B(H/ブルーイッシュグレー)



470L 冷凍冷蔵庫 JR-GX47B(W/サンドホホワイト)

■企画・発売の背景

ハイアールでは、昨今のライフスタイルの変化やニーズの多様化にお応えすべく、様々なタイプや容量の冷凍冷蔵庫を展開しています。

この度発売する、470L 冷凍冷蔵庫（JR-GX47B）『CÔRU』は、冷凍保存容量拡大のニーズにお応えするため、“これからは、冷凍基準。”をコンセプトに掲げ、快適な冷凍ライフを送れるように開発した、冷凍を主役にした冷凍冷蔵庫です。まとめ買いに便利な「ジャイアントフリーザー」や、使いやすい「引き出し式クリアバスケット」、保存する食材に合わせて-18℃から5℃まで温度調節ができる「セレクトゾーン」など、冷凍が求められる時代にふさわしい機能を充実させました。

また、一般的なシステムキッチンに美しく収まる「薄型デザイン」とニュアンスの異なるガラストップの2色展開で、インテリア性を高める高品位なデザインを採用しています。

【ここが冷凍基準。-その1-】大容量166L^{※1}の「ジャイアントフリーザー」

166L^{※1}の「ジャイアントフリーザー」を装備。まとめ買いやお取り寄せ、作り置きなど、大量の食品を収納できます。



ジャイアントフリーザー合成イメージ

【ここが冷凍基準。-その2-】 冷凍を使いやすいデザインに。「引き出し式クリアバスケット」を採用

前面から中が見渡せるフレンチドアと2列×3段の引き出し式を採用し、大容量の冷凍食品を見やすく、取り出しやすくしました。「引き出し式クリアバスケット」は、500mlのペットボトルを立てて収納でき、食品の種類や用途に合わせて、スペースを自在に使分けすることができます。



冷凍室2列×3段引き出し使用イメージ

【ここが冷凍基準。-その3-】 冷凍を好きな温度に。「セレクトゾーン」を搭載

冷凍室右側89Lのスペースは、-18℃から5℃まで温度を1℃単位で調節できる「セレクトゾーン」。

-18℃に設定すれば、総容量166L^{*1}のジャイアントフリーザーとしてたっぷり冷凍保存が可能です。また、解凍不要で食材がすぐに使える-8℃のソフト冷凍、肉や魚を凍らせすぎず鮮度を保てる-3℃のパーシャル、さらには5℃に設定して冷蔵室として使うこともできるなど、くらしに合わせた柔軟な使い分けが可能です。



■実用性とデザイン性を兼ね備えた「薄型デザイン」

製品奥行635mmの「薄型デザイン」は、背面の放熱スペースを確保しても、一般的なシステムキッチンの奥行650mm^{*2}にフィット。キッチンのラインが揃いやすいので、空間をすっきりと見せられます。

使いやすさにも配慮した「薄型ワイド庫内」は、庫内奥行503mm、庫内幅741mm、最上段の棚までの高さ1520mmと、小柄な方でも最上段の奥まで手が届きやすい設計です。大きな食材や鍋などもそのまま収納でき、全体を見渡しやすい構造で、食材の取り出しやすさにもこだわりました。



最上段の棚まで 1,520mm
庫内奥行 503mm



合成イメージ

■インテリアを演出する新色を交えた2色展開

ガラストップのフルフレンチデザインは、インテリアとしても洗練イメージを演出。さりげない光沢で上質感を醸し出すブルーイッシュグレーと、滑らかな凹凸がニュアンスある華やかさを感じさせるサンドホワイト。表情の異なる2色からお選びいただけます。



JR-GX47B(H)・JR-GX47B(W)使用イメージ

■くらしに役立つ豊富な機能

上段扉の底面に内蔵した「冷凍室用LED照明」は、冷凍室とセレクトゾーンの手前部分を明るく照らすので、見渡しやすく、食品の出し入れもスムーズです。野菜室にはケース内の湿気を自動で調整し、野菜を新鮮に保存する「湿度調整フィルター」を採用。高湿時は過剰な湿気を放出して結露や野菜の水腐れを抑制し、乾燥時はケース内の湿気を逃さず野菜のうるおいをキープします。また、扉を開けずに各種設定が行える「前面タッチ式操作パネル」や、たっぷりの氷を自動で作れる「自動製氷機能」などくらしに役立つ便利で快適な機能を充実させました。



湿度調整フィルターイメージ

470L 冷凍冷蔵庫 (JR-GX47B) の概要は以下の通りです。

◆ 主な特長

- ①まとめ買いや作り置きなどを大量に保存できる「ジャイアントフリーザー」
- ②冷凍室には見やすく取り出しやすい「引き出し式クリアバスケット」を採用
- ③-18℃から5℃まで1℃単位で温度調節が可能な「セレクトゾーン」
- ④空間にフィットしやすい「薄型デザイン」
- ⑤食品が取り出しやすい、庫内奥行503mm、庫内幅741mmの「薄型ワイド庫内」
- ⑥野菜を新鮮に保存できる「湿度調整フィルター」
- ⑦明るく見やすい冷蔵室用「LED庫内灯」と、冷凍室を明るく照らす「冷凍室用LED照明」
- ⑧省スペースで上下左右の扉を効率的に開閉できるガラストップの「フルフレンチデザイン」
- ⑨扉を開けずに設定が可能な「前面タッチ式操作パネル」



操作パネルイメージ

◆ 仕様

商品種類	470L 冷凍冷蔵庫
品番	JR-GX47B
カラー	H/ブルーイッシュグレー・W/サンドホワイト
定格内容積 (L)	470 (冷蔵室 304・冷凍室 77・セレクトゾーン 89)
ドア数	4
価格	オープン価格 ^{※3} ※店頭予想価格 180,000 円前後 (税別)
発売日	2025 年 5 月 15 日発売予定
電源電圧 (V)	単相 100
定格消費電力量 (W)	電動機 120、電熱装置 170
年間消費電力量 ^{※4} (kWh/年)	285
冷却方式	ファン式
フリーザー性能	フォースター
霜取方式	自動
運転音 ^{※5} (dB)	約 23
外形寸法 (mm)	幅 830×奥行 635×高さ 1775
質量 (kg)	121
省エネ基準達成率 (%)	102 (目標年度 2021 年度)

※1 セレクトゾーン 89L を-18℃冷凍設定にした際の定格内容積。

※2 ハイアール調べ。

※3 オープン価格の商品は希望小売価格を定めておりません。

※4 年間消費電力量は、JIS C 9801-3 (2015 年) で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。

※5 JIS C 9607 (2015 年) 規定の騒音試験による (安定運転時)。

ハイアール ジャパン セールズ株式会社について：

ハイアール ジャパン セールズ株式会社は、ハイアールグループ(本社：中国山東省青島市)の日本における Haier ブランド製品の販売会社として、2002 年に設立。現在は AQUA ブランド製品を展開するアクア株式会社や、世界向け製品の企画開発を行うハイアールアジア R&D 株式会社と共に、ハイアールグループ日本地域(HP：<https://haier.co.jp/>)の日本法人です。

日本で展開する Haier ブランドは「新しいワクワクで、新しい暮らしを。」をブランドメッセージに掲げ、世界から日本へ、日本中の人々に“驚きと発見”を届けてまいります。

お客さまからの商品に関するお問い合わせ先：フリーダイヤル 0120-865-812
(携帯電話・PHSからはナビダイヤル 0570-020-812 (有料)) [受付時間 9:00-18:30 年中無休]